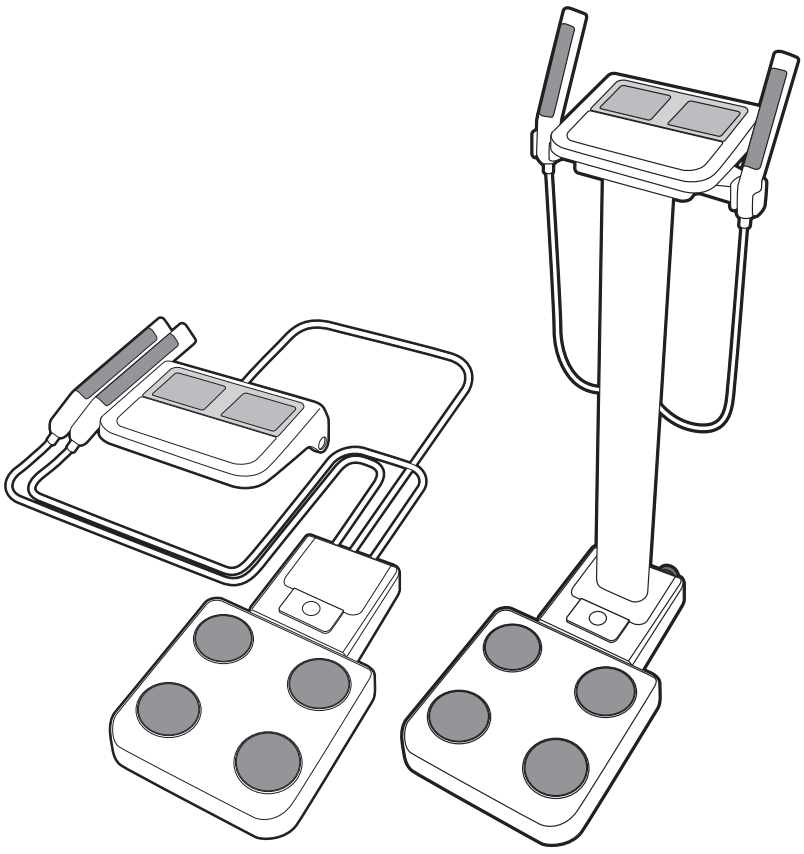
TANITA

型式承認取得品
管理医療機器

取扱説明書

タニタ体組成計

MC-780MA-N



ポータブルタイプ　　ポールタイプ

本書に記載されているイラストはイメージ図です。

使用条件

温　　度：5 － 35℃
相対湿度：30 － 80％（結露なきこと）
最高高度：2,000m ASL
気　　圧：86 － 106kPa

保管・輸送条件

温　　度：-10 － 50℃
相対湿度：10 － 90％（結露なきこと）
気　　圧：70 － 106kPa

故障を防ぐため、直射日光の当たる場所や温度変化の著しい場所、湿気の多い場所、ほこりの多い場所、振動や衝撃のおそれがある場所、火のそばでは保管しないでください。

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、必要なときにはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

使用目的または効果

身体の水分量、筋肉量などを測定すること

もくじ

ご使用まえに

安全上のご注意…… 4
各部の名称と付属品…… 8
機器の設置…… 10
設定する…… 11
測定モードを選択する …… 12

使いかた

操作の流れ…… 13
測定する …… 14

結果について

測定結果を表示する …… 18
測定結果を印刷する …… 20
　印刷台紙の見かた…… 20
測定結果を保存する …… 22
測定結果を出力する（パソコンと接続する）…… 23

必要なとき

体重計として使う …… 24
専用印刷台紙の印刷位置調整…… 26
測定結果データの呼び出し …… 27
故障かな？ …… 28
製品仕様…… 30
重力補正について…… 31

安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を正しく安全にお使いください。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。
禁止 してはいけない「禁止」内容です。	必ず守る 「必ず守っていただく強制」内容です。
お願い	本機を最良の状態で保つために守っていただきたい内容です。
お知らせ	本機の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

⚠警告

禁止

ペースメーカーなど、医用電気機器を装着した方は絶対に使用しない
本機は、体内に微弱な電流を流しますので、医用電気機器が誤動作し、重大な事故が発生するおそれがあります。



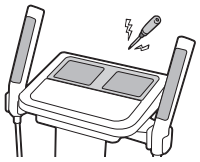
ぬれた手でプラグを抜き差ししない
感電、火災、漏電のおそれがあります。



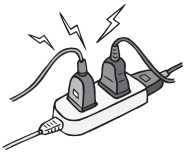
可燃性のガス中や酸素濃度の高い環境に置かない
火災のおそれがあります。



分解や改造は絶対にしない
感電やけがのおそれがあります。また、精度の保証ができません。



タコ足配線をしない
火災のおそれがあります。



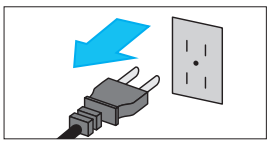
からだの不自由な方がご使用になるときは、1人で測定させない
付き添いの方がサポートしてください。

感染予防
手足などの本機に直接触れる部位に傷や炎症がある方の場合、交差感染のおそれがありますので使用しないでください。

緊急停止

緊急時に備え、本機操作中はコンセントの周りに物を置かないでください。

緊急時は電源プラグをコンセントから引き抜いてください。



⚠注意

禁止

水回りなど、本機がぬれるおそれのある場所では使用しない
故障するおそれがあります。

金属(クロムおよびステンレス)アレルギーのある方には使用しない
本機は、手電極にクロムメッキ、足電極にステンレス鋼を使用しているためアレルギー反応がでるおそれがあります。

本機のすき間や穴に指を入れない
けがをするおそれがあります。

絶対に飛び乗らない
転倒してけがをするおそれがあります。

絶対に寄りかからない
転倒してけがをするおそれがあります。

表示部に乗らない
表示パネルが破損してけがをするおそれがあります。

磁気の影響を受けやすい機器を本機の近くで使用しない
本機から発生する磁気により、USBメモリースティックなどのデータが破損するおそれがあります。

機器の併用はしない
本機で計測中に、他の機器での測定は行わないでください。(例:体組成の測定中に血圧計で測定する、など)不正確な測定、けがや事故のおそれがあります。

必ず守る

測定前に、電極とその周辺部を消毒用アルコールで拭く
素手、素足で測定しますので、交差感染のおそれがあります。

被測定者は、測定中に物に触れない
正確に測定できない場合があります。

本機や被測定者に異常がないか、常に監視する
異常があった場合は、被測定者の安全を確認しながら本機の電源を切るなど適切な処置を講じてください。

電波障害を受けやすい電波機器などは本機からの電波障害がないことを確認して使用する
本機はクラスB情報技術装置(主に家庭環境で使用されることを意図した装置)の基準に準拠していますが、電波障害を受けやすい電子機器等の場合は影響を受ける場合があります。

付属のACアダプターを使用する(TR30M120 またはATM036T-A120)

本機を持ち運ぶ際は、調整脚を収納する

本機を持ち運ぶ際は、ACアダプターを外す
破損するおそれがあります。

ポールタイプ
- ポール下部の補助脚が収納されていることを確認する
- コントローラー背面にある移動用グリップを持って調整脚が浮くまでかたむけ、キャスターで移動する
  持ち上げようとすると腰を痛めるおそれがあります。
- 屋外ではキャスターで移動しない
  屋内での移動を想定したキャスターのため、故障のおそれがあります。

ポータブルタイプ※
- グリップがグリップホルダーに固定されていることを確認する
  固定してない場合、移動時にグリップが落下するおそれがあります。
- グリップホルダーがコントローラーに固定されていることを確認する
  固定してない場合、移動時にグリップホルダーが落下するおそれがあります。
- ケーブルが固定されていることを確認する
  固定されていない場合、移動時に引きずったり、足に引っかかるなどのおそれがあります。

※「持ち運びガイド」をご確認ください。

測定結果(測定結果の評価やそれに基づくトレーニング方法など)は医師などの専門家が判断する
自己判断による減量や運動は、健康を損なうおそれがあります。必ず資格をもった専門家の指示に従ってください。

本機にコンピューターや周辺機器を接続する場合は、JIS T 0601-1(IEC60601-1)に準拠した機器を使用する
JIS C 6950(IEC60950)機器の場合、電力は医療用の絶縁変圧器から供給してください。測定中は本機と接続している機器の距離を1.5m以上離してください。感電や故障の原因になります。

安全上のご注意（つづき）

正確にはかるために

禁止

激しい運動をした後は測定を避ける
測定値に誤差が生じるおそれがあります。充分休んでから測定してください。

過度の飲食、極度の脱水症状のときは測定を避ける
体内の水分量の変化や体温に大きく影響されるので、測定前に排尿をするなど毎日同じ時間・条件で測定してください。

温度変化の激しい場所では測定しない
測定値に誤差が生じるおそれがあります。20℃以上の温度差のある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。

電磁波を発生する機器の近くでは使用しない
照明器具、医療用機器、通信機器（インバーター蛍光灯・マイクロ波治療器・携帯電話）などの一部の機器とは干渉して誤作動するおそれがあります。

携帯電話やスマートフォンなど、電波を発する機器を使用しながら測定しない
測定値に影響する場合があります。

必ず守る

変化の推移を見る場合は、できるだけ同じ条件下で測定する
測定値に誤差が生じるおそれがあります。測定精度を上げるには、起床後3時間以上、食後3時間以上経過した同じ時間帯でご使用ください。

手のひら、足の裏のゴミやほこりは落としてから測定する
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。

腕と脇、脚の内側（内もも）が触れないようにする
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。裸に近い状態で接触する場合は、乾いたタオルなどをはさんで測定してください。

両腕をまっすぐに下げて測定する
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。

素足になり、電極に正しく合わせて測定する
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。

安定した水平な場所に設置する
測定できない場合があります。

次のような方は、参考値として変化の推移をみられることをおすすめします
・人工透析中の方、むくみの症状がある方　・体内に金属を埋め込まれている方　・妊娠中の方

次のことは、法律で定められています

ご使用の区域	■精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない （☞ P.30）
定期検査	■2年に1回、都道府県、特定市、または指定定期検査機関が行う定期検査を受ける ■計量士の行う代検査を受ける

精度を保つために

必ず守る

体組成計は定期的な点検を推奨しています。

1. 以下の項目は、毎日確認してください。
   ・本機が、固く平らで水平な場所（厚いカーペットの上などではなく固い床の上）に設置してあること。
   ・日にちと時刻の設定。
2. 以下の項目は、1週間に1回は目視点検してください。
   ・表示部に汚れや破損がないこと
   ・ケーブルやコード、コネクターに汚れや破損がないこと
   ・安全に関するラベルが剥がれていないこと
   ・電極などが摩耗したり破損していないこと
3. 以下の項目は、1カ月に1回は目視点検してください。
   ・コントローラーを固定しているねじが緩んでいないこと

目視点検の結果、必要に応じて設定の更新、部品の交換、サービスの要請をしてください。また、本機が破損している場合は使用しないでください。再度ご使用いただくためには、資格のある専門の技術者が適正に動作することを確認する必要があります。

本機は、精密に作られています。最良の状態に保つために、次のことを守り、ご使用ください。

設置について	■直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない ■温度変化の激しい場所には置かない ■湿気の多い場所や水気のある所には置かない ■振動の激しい所には置かない ■化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない ■塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に設置する ■電源の周波数と電圧および許容電流値（または消費電力）に注意すること
取り扱いについて	■絶対に、水洗いはしない ■過度の衝撃や振動を与えない ■コード部分を持って電源コードを引き抜かない ■長期間使用しない場合は、電源をOFFにし、コンセントから電源コードを抜く ■使用する前に正常かつ安全に作動することを確認する
保管について	■振動の激しい所に保管しない ■湿気やほこりの多い所に保管しない ■保管温度範囲外の場所に保管しない ■塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に保管する ■長期間使用しなかった時は、使用する前に正常かつ安全に作動することを確認する
廃棄について	■本機を廃棄処分される際には、各自治体の指導に従って処分する
お手入れについて	■熱湯やベンジン、シンナーなどは、使用しない 汚れたときは、水または家庭用中性洗剤を布に浸し、固く絞って拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

用語説明

本機および付属の説明書は、計量法で用いられる用語で表記されておりますので、以下の用語説明をよくお読みになったうえでお使いください。

■ひょう量（ひょうりょう）
はかりの計量できる最大の重さを表します。
【例】ひょう量270kgの場合は270kgまではかることができます。※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。

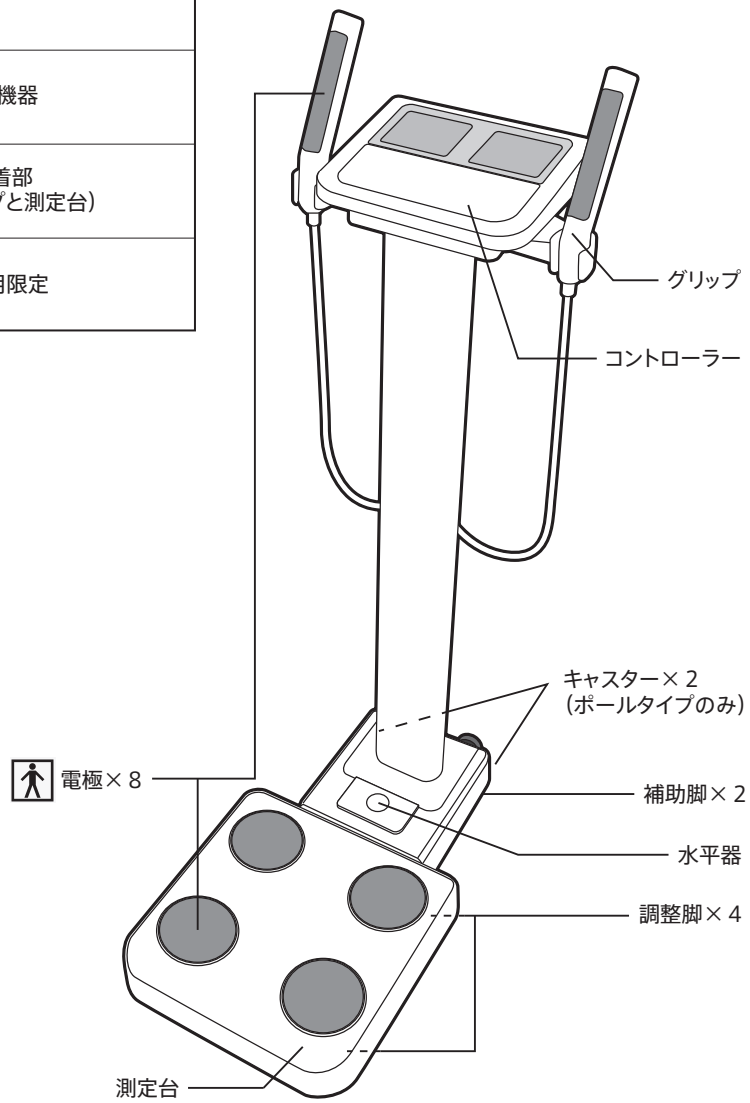
■目量（めりょう）
はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。
【例】目量0.1kgの場合は、表示が0.1kg間隔で増減します。

■風袋量（ふうたいりょう）
重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙などを「風袋（ふうたい）」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかることを「風袋引き（ふうたいびき）」といい、事前に設定した風袋量を差し引くことを「プリセット風袋引き（PT：Preset Tare）」といいます。

各部の名称と付属品

シンボル(絵表示)とその意味

～	交流	IOIOI	シリアルインターフェース
	入力、出力	⎓	直流
⚠	注意	⧈	クラスⅡ機器
SD TM	SDメモリーカード		BF形装着部 (グリップと測定台)
	取扱説明書に従うこと		屋内使用限定



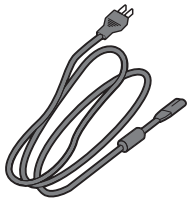
イラストはポールタイプのイメージ図です。

付属品

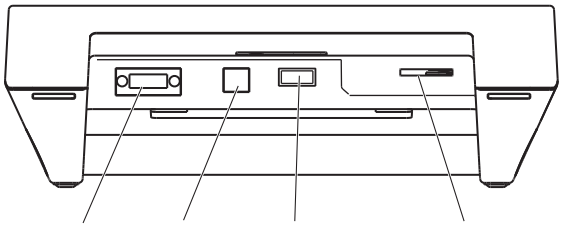
□ACアダプター



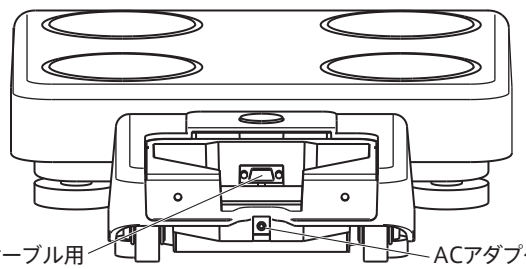
□電源コード



コントローラー(表示器)背面

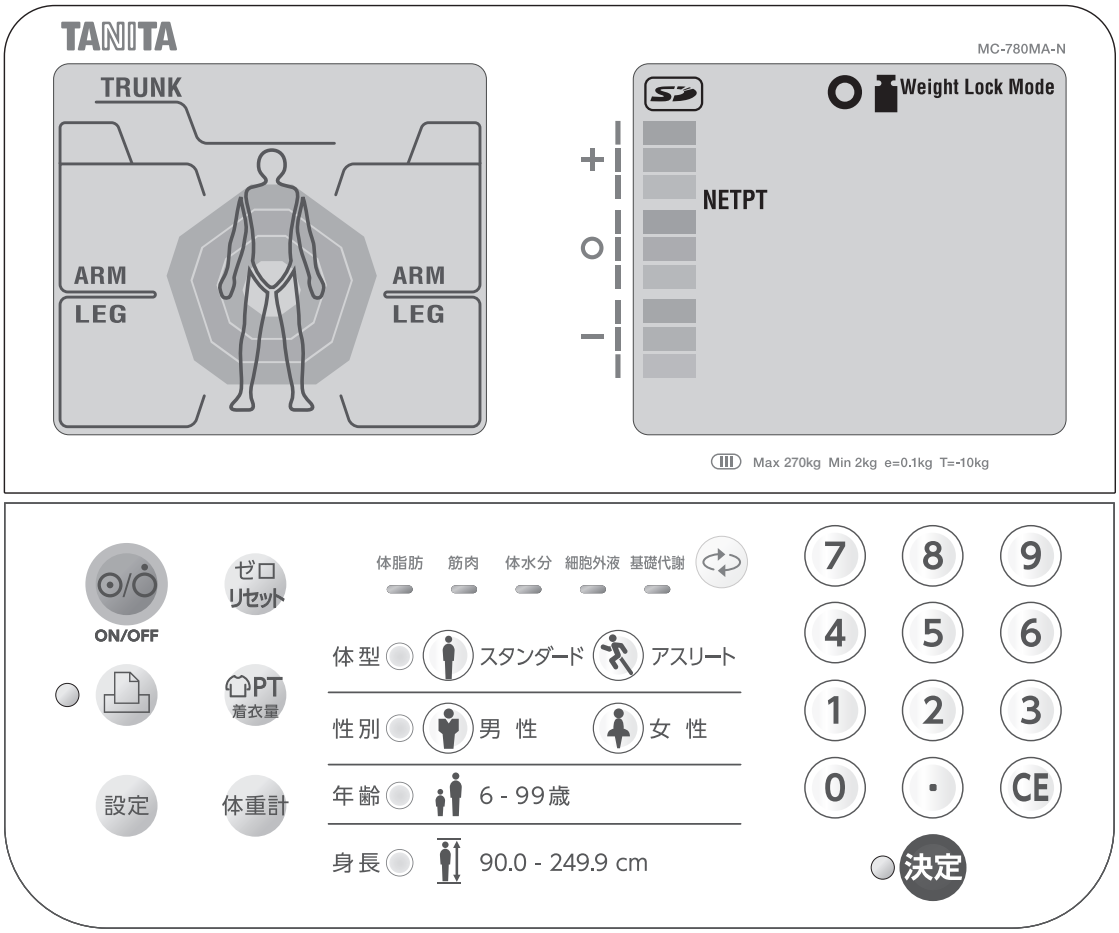


測定台背面



※測定結果を保存される場合は、別売のSDメモリーカードをお買い求めください。(☞P.22)
※RS-232Cポートと USB Bポートは同時には使用できません。
※RS-232Cポートは身長計を接続する際にも使用します。

画面とボタン



ボタンの意味

⊙/Ⓞ	電源をON/OFFにします。
○ 印刷	結果を印刷します。
設定	色々な機能を設定します。
ゼロリセット	ゼロリセットします。
PT 着衣量	プリセット風袋量(着衣量)を設定します。
体重計	測定モードを選択します。

🔄	ボタンを押すごとに、結果表示が切り替わります。(☞ P. 18) 体脂肪 ▶ 筋肉 ▶ 体水分 ▶ 細胞外液 ▶ 基礎代謝 ▶ BMI
体型 スタンダード アスリート	体型は「スタンダード」または「アスリート」を選択します。
性別 男 性 女 性	性別は「男性」または「女性」を選択します。
年齢 6 - 99歳	年齢は６才から99才の範囲で入力できます。
身長 90.0 - 249.9 cm	身長は90.0cmから249.9cmの範囲で入力できます。
CE	入力した値を訂正します。 前入力に戻ります。 結果表示を終了します。
○ 決定	入力した値を確定します。

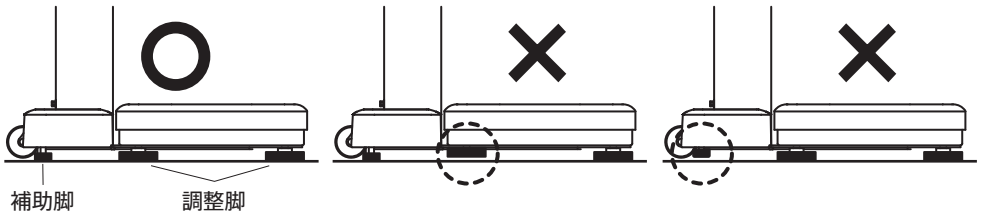
アイコンの説明

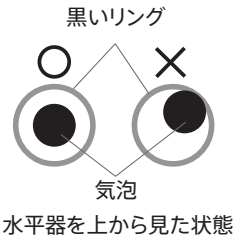
SD	SDメモリーカード	SDメモリーカードが挿入されている場合に点灯します。
○	安定マーク	体重測定値が安定したときに点灯します。
	体重計モード	体重計モードが選択されると点灯します。
Weight Lock Mode	体重表示固定モード	体重表示固定モードが選択されると点灯します。
PT	プリセット風袋引き中 (Preset Tare)	着衣量を入力するときに点滅、入力後は点灯します。
NET	正味の体重	着衣量を入力している場合に体重測定値とともに表示され、着衣量を除いた体重測定値を表示していることを表します。

機器の設置

水平チェック

正確に測定するために、本機をできるだけ水平に設置してください。
調整脚（4カ所）を回転させ、水平器の気泡が中央に来るように調節してください。
4カ所の調整脚および2カ所の補助脚が浮かないように調整してください。





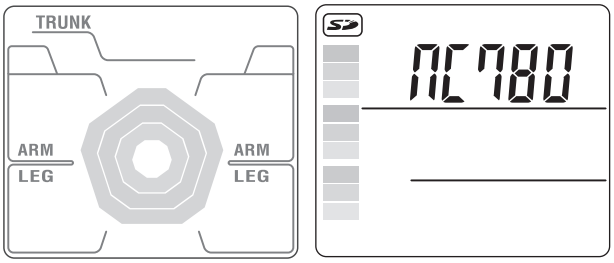
水平器を上から見た状態

電源ON/OFF

電源をONにする

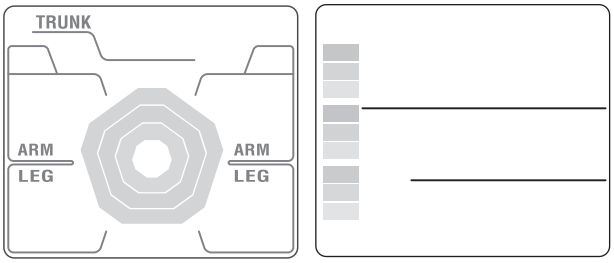
ボタンを押して電源を入れます。

機種番号が表示され、全画面点滅後、“PT”と 0.0kg が表示されます。



電源をOFFにする

ボタンを押して電源を切ります。



プリンターに関して

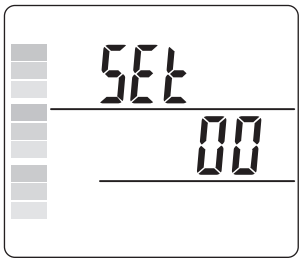
本機は弊社指定のインクジェットプリンターを接続することで、A4サイズの測定結果を印刷することが可能です。(☞ P.20)
※推奨のインクジェットプリンターの詳細は、弊社お客様サービス相談室へお問い合わせください。
コントローラー背面にあるUSB Aポートとプリンターの USBポートをUSBケーブルで接続し、設定モードにて各種設定の上、ご利用ください。(☞ P.11)
通常、プリンター側の設定は不要ですが、上手く動作しない場合にはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

設定する

1

設定 ボタンを押してモードを変更します。

設定画面が表示されます。



お知らせ

着衣量入力後の測定画面では、設定 ボタンは使用できません。

2

下のリストから設定項目を選んでください。
番号入力後、○決定 ボタンを押し、設定内容の数値を変更します。

設定項目リスト ○決定 →変更を保存し、設定画面に戻る　CE →変更を保存せず、設定画面に戻る

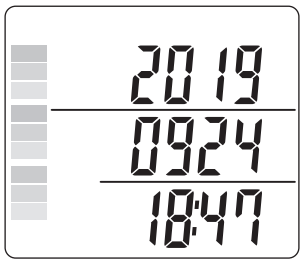
No.	設定内容	出荷時設定	関連ページ
0	ソフトウェアバージョン確認	—	—
1	日付と時刻	—	P.11
2	体組成モード時の自動印刷枚数 0:0枚　1:1枚　2:2枚	0	P.20
3	体重計、体重固定モード時の自動印刷枚数 0:0枚　1:1枚　2:2枚 ※設定４に関わらず、白紙をご準備ください。	0	P.24、25
4	印刷用紙選択 0:専用台紙　1:白紙 ※白紙とは、市販のA4用紙です	0	P.20
5	ボタン操作時のビープ音 0:オフ　1:オン	1	—
6	ID番号(手動入力) 0:オフ　1:オン	0	P.14
7	ID番号(自動カウントアップ) 0:オフ　1:オン	0	P.14
8	測定順序 0:最初に体重測定 1:最初に個人データ入力	0	P.14
9	体型選択(アスリートモード) 0:オフ　1:オン　2:オート	0	P.15
10	身長入力単位 0:0.1ｃｍ単位　1:1ｃｍ単位	0	P.16
11	入力情報の自動決定時間 0～9秒 ※0秒の場合、この機能は働きません	0	P.14

No.	設定内容	出荷時設定	関連ページ
19	A４白紙印刷時の言語 0:日本語　1:英語	0	P.20
20	専用台紙の印刷位置調整 2:↓　4:←　6:→　8:↑ ※1回押すと、約0.2～0.3mm移動されます	—	P.26
21	結果表示の自動終了 0:無効　1:有効	0	P.18、20
25	Felicaリーダーライター*1 0:無効　1:有効	0	—
31	体型表示方向 0:背面(左右)　1:正面(右左)	0	P.18
40	身長値入力方法 0:手動　1:外部入力	0	身長測定機器接続ガイド
60	SDカード測定結果読み込み	—	P.27

*1 専用Felicaリーダーライターは別売りです。

日付と時刻の設定

例　2019年9月24日午後6時47分は、
"19" "0924" "1847"と入力します。
1桁の数字を入力する場合は、最初に0(ゼロ)を押します。



3

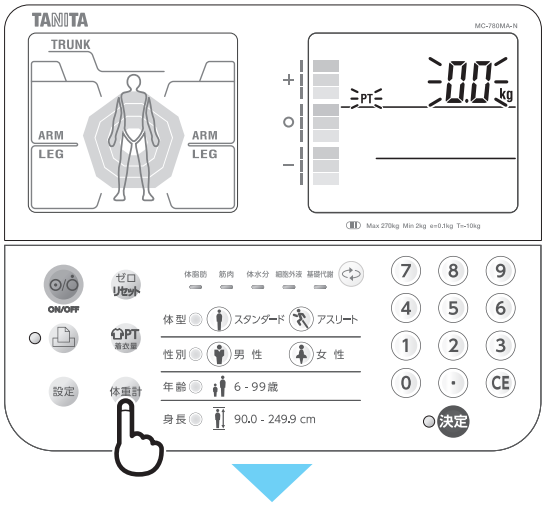
すべての設定終了後、設定 ボタンを押して測定モードの選択に進みます。(☞P.12)

測定モードを選択する

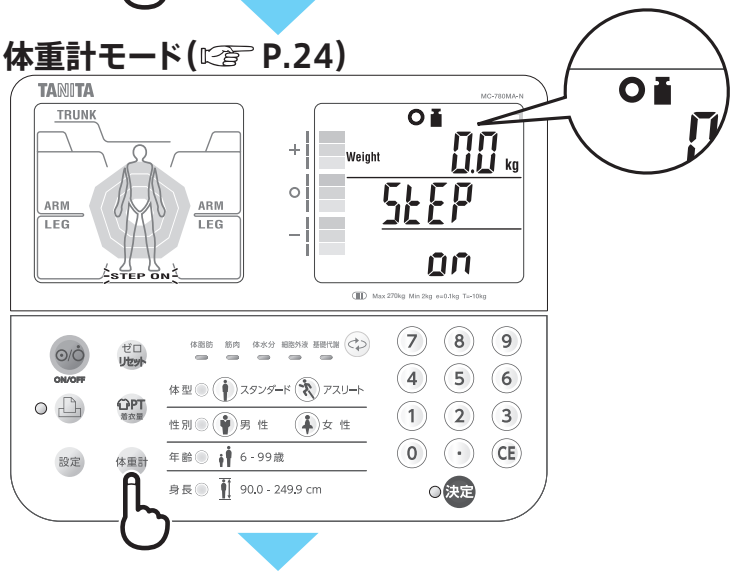
本機は、電源を入れると体組成計モードで立ち上がります。

体重計 ボタンを押すと、測定モードが切り替わります。

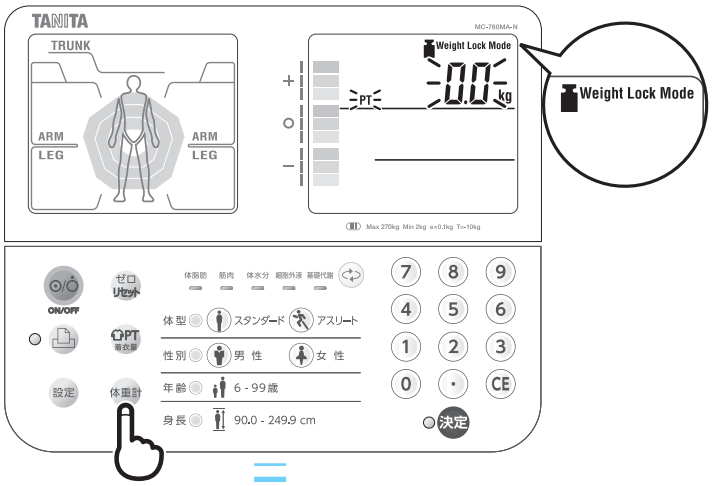
体組成計モード(☞ P.14)



体重計モード(☞ P.24)



体重表示固定モード(☞P.25)



操作の流れ

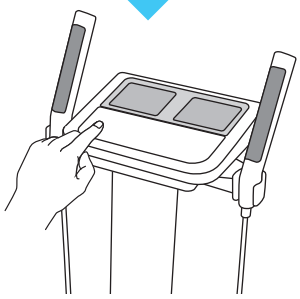
体組成計モードの場合

STEP 1 プリセット風袋量(着衣量)入力



体重測定

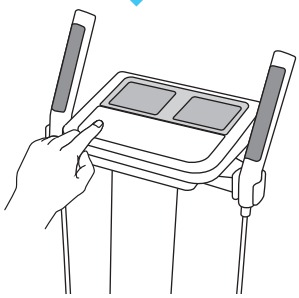
STEP 2



個人データ入力

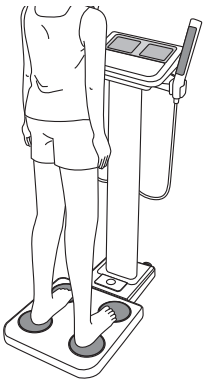
最初に体重を測定する場合は、設定8で「0:最初に体重測定」を選択します。
最初に個人データを入力する場合は「1:最初に個人データ入力」を選択します。(☞P.11)

個人データ
・ID番号(任意)
・体型(任意)
・性別
・年齢
・身長

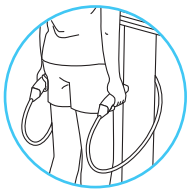


個人データ入力

STEP 3



体重測定



STEP 4 体組成測定

グリップを握ります。

STEP 5 測定終了

結果を見る
・コントローラー (☞P.18)
・台紙印刷 (☞P.20)

結果を保存する
・SDメモリーカード (☞P.22)

結果をデータ出力する
・パソコンと接続する (☞P.23)

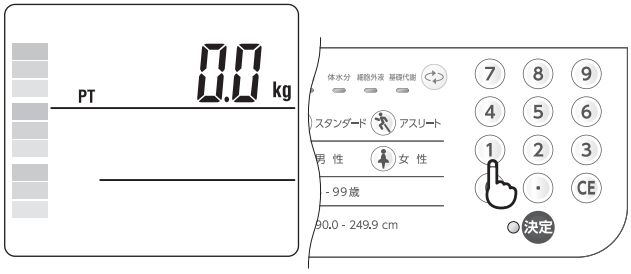
測定する

体組成計モード

※入力情報の自動決定時間を設定すると、自動的に次の入力項目に進みます。
（☞ P.11 設定11）

1 プリセット風袋量（着衣量）を入力する

電源を入れ、“PT”が表示されていることを確認してください。
着衣量を入力してください。

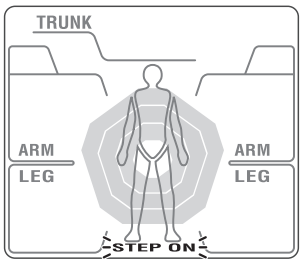


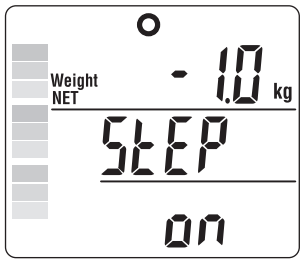
お知らせ

・着衣量が入力されると、衣服の重さは体重測定値から差し引かれます。
・着衣量は0.0kgから10.0kgの範囲で設定できます。

2 体重を測定する

“StEP on”が表示されたら、測定台に素足で乗ります。





お知らせ

測定順序が「1：最初に個人データ入力」に設定されている場合（☞ P.11 設定8）、最初に個人データを入力します。
・着衣量が入力されると“NET”が表示されます。
・体重測定値が安定すると“O”が表示されます。

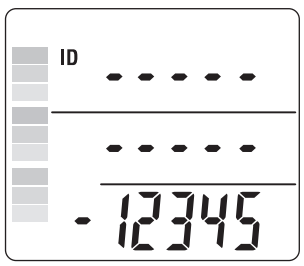
3 個人データを入力する

●ID番号を入力する

ID番号は、0から9999999999999999（16桁）の範囲で設定できます。

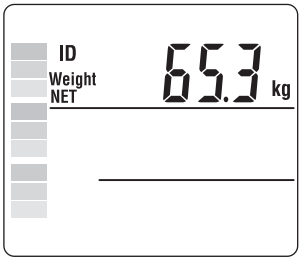
お知らせ

・ID番号の入力は任意です。
・ID番号が「0：オフ」に設定されている場合、ID番号は入力せず「体型選択」に切り替わります。「1：オン」に設定されている場合、ID番号を入力します。（☞P.11 設定６）
・ID番号（自動カウントアップ）が「1：オン」に設定されている場合、測定が終了する度にID番号が自動的に繰り上がります。ただし、変更することは可能です。（☞ P.11 設定７）
・入力したID番号は専用印刷台紙、SDメモリーカードに印字/出力されます。



●体型を選択する（任意）





「スタンダード」または「アスリート」を選択します。

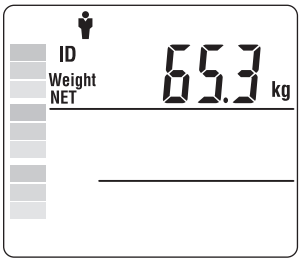
お知らせ

・体型選択は任意です。体型選択（アスリートモード）が「1：オン」に設定されている場合、体型を入力します。（☞P.11 設定9）出荷時は「0：オフ」に設定されています。
・体型選択（アスリートモード）の設定が「0：オフ」または「2：オート」に設定されている場合（☞P.11 設定9）、体型を入力せず「性別選択」に切り替わります。
・オフ：体型の選択は「スタンダード」に固定され、アスリートモードを選択できません。
・オート：測定者の状態により、自動的に体型選択を行います。
・アスリートモードを選択すると"🏃"が表示されます。

アスリートモードについて
18才以上で、次の条件に当てはまる方は、「アスリート」を選択し、参考値としての測定をおすすめします。
・ 1週間に12時間以上のトレーニングを行っている方。
・ 体育会やスポーツ実業団に所属し、競技会などを目指している方。
・ ボディビルダーのように筋肉量が多くなるようなトレーニングを行っている方。
・ プロスポーツ選手。

●性別を選択する



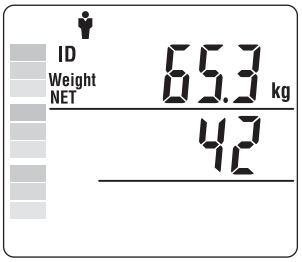


●年齢を入力する



年齢を入力し、決定ボタンを押します。





お知らせ

・年齢は6才から99才の範囲で入力できます。
・100才以上の方は99才と入力してください。

使いかた

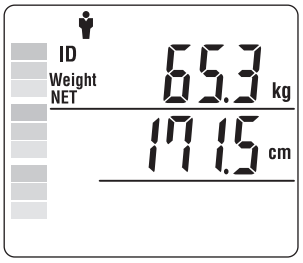
測定する（つづき）

●身長を入力する

身長 90.0 - 249.9 cm

身長を入力し、決定ボタンを押します。



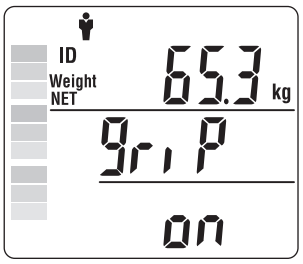


お知らせ

・身長は、90.0cmから249.9cmの範囲で入力できます。
・身長入力単位は0.1cm、1cmのどちらかで設定できます。出荷時は「0:0.1cm単位」に設定されています。（☞ P.11 設定10）
・弊社の身長測定機器（BH-100やBH-200など）と接続した場合、測定した身長値を本機に転送することができます。（☞ P.11 設定40）

4 体組成を測定する

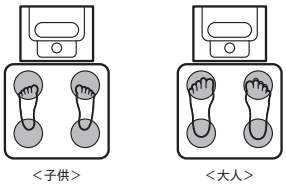
本機は、個人データがすべて入力された後、体組成の測定を開始します。“grip on”が表示されたら、グリップを握ってください。



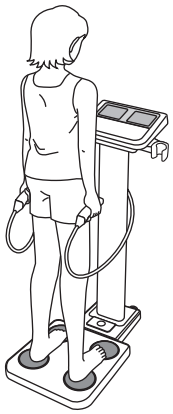
お願い

・手のひら、足の裏のゴミやホコリは、落としてから測定してください。
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。

・素足になり、測定台電極に正しく合わせて測定してください。
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。
電極への足の合わせ位置は右図の通り、かかと側電極と、つま先側電極に同じくらいかかるように合わせてください。



・両腕をまっすぐに下げ、測定してください。
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。



・腕と脇、脚の内側（内もも）が触れないようにしてください。
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。裸に近い状態で接触する場合は、乾いたタオルなどをはさんで測定してください。

・測定中は動かないでください。

・変化の推移を見る場合は、できるだけ同じ条件で測定してください。
測定値に誤差が生じるおそれがあります。測定精度を上げるには、起床後3時間以上、食後3時間以上経過した同じ時間帯でご使用ください。

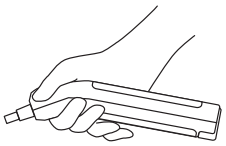
・次のような方は、参考値として変化の推移をみられることをおすすめします。
人工透析中の方、むくみの症状がある方、体内に金属が埋め込まれている方、妊娠中の方

間違った測定のしかた


脚の内側(内もも)が触れている


ひじが曲がっている


わきや腕の肌と肌が触れている


すべての指が電極にかかっていない

5 測定終了

ピピッと鳴ったら測定終了です。グリップを元に戻してください。

・測定結果が表示されます。(☞ P.18)
・印刷されます。(☞ P.20)
・SDメモリーカードに保存されます。(☞ P.22)
・外部機器に出力されます。(☞ P.23)

お知らせ

・結果表示の自動終了が「0:無効」の場合、測定台から降りても結果は表示され続けます。
CEボタンを押すと、結果表示は消えて次の測定に移ります。
・結果表示の自動終了が「1:有効」の場合、測定台から降りると結果は消えて次の測定に移ります。
(☞ P.11 設定21)

測定結果を表示する

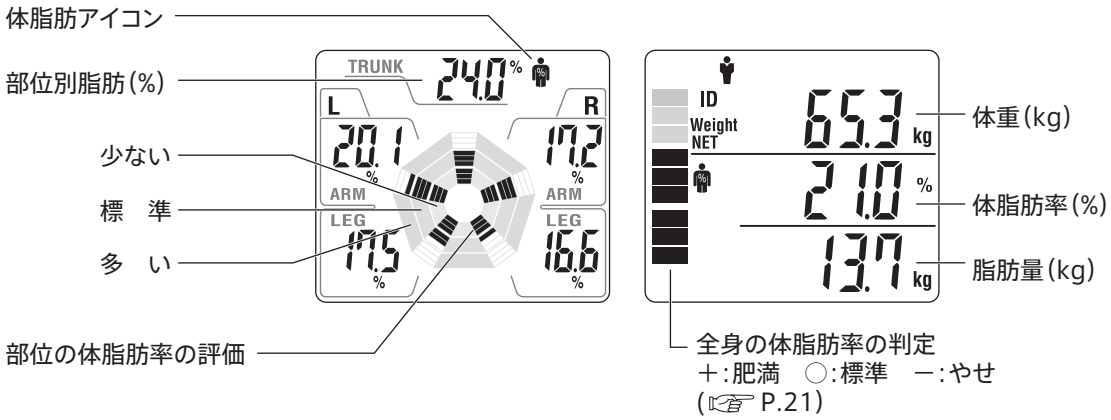
測定後、測定結果が画面に表示されます。

ボタンを押すと、体脂肪→筋肉→体水分→細胞外液→基礎代謝量→BMIの順番で表示が切り替わります。　※17才以下は、体脂肪→筋肉→体水分の順番で表示が切り替わります。

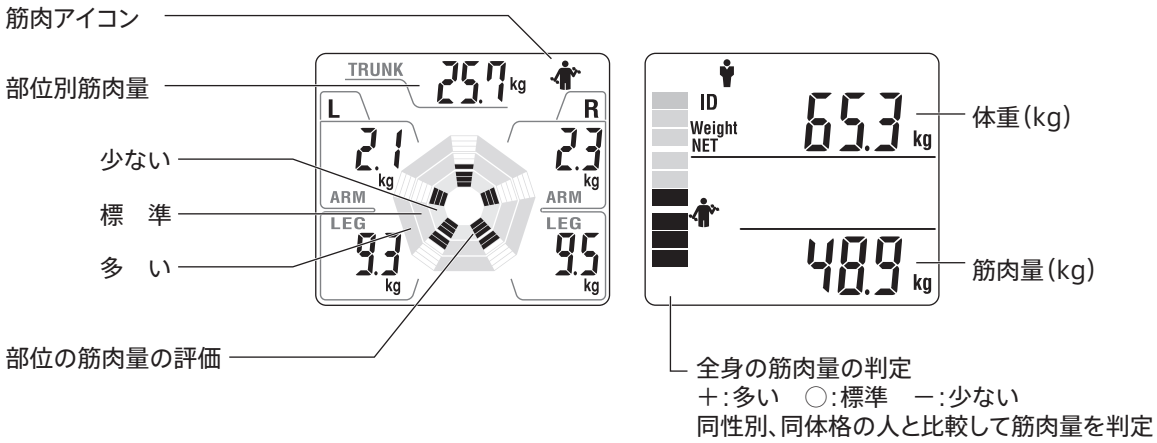
お知らせ

・結果表示を終了する場合、CEボタンを押してください。
・結果表示の自動終了（☞ P.11 設定21）が有効の場合、測定台から降りると結果の表示は消えます。
・左側の画面に表示される結果は、設定により左右の向きを切り替えられます。（☞ P.11 設定31）
・結果表示中に"O"が点滅している場合、電極への接触状態や測定姿勢が正常でなかった可能性があります。
結果は参考値としていただくか、はかり直してください。

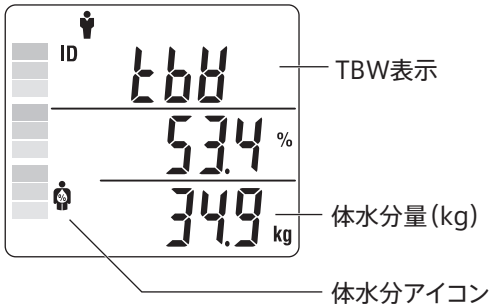
体脂肪



筋肉



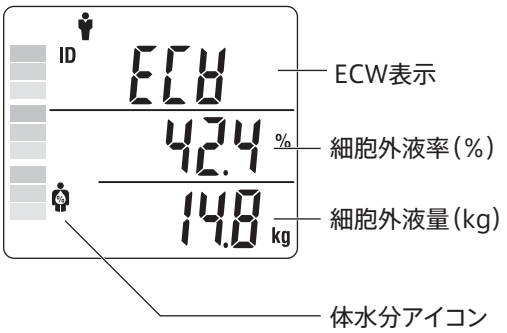
体水分（TBW）



結果について

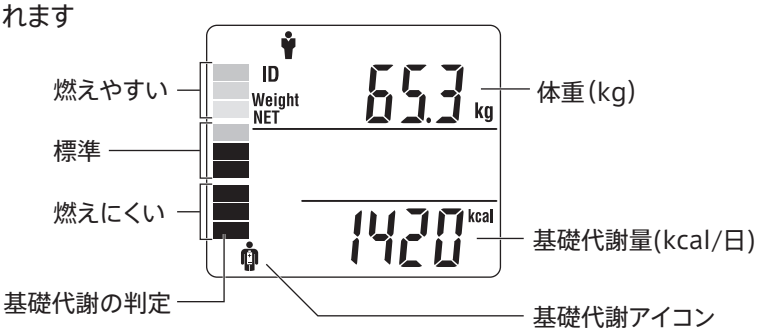
細胞外液(ECW)

※17才以下の方は、結果表示がスキップされます



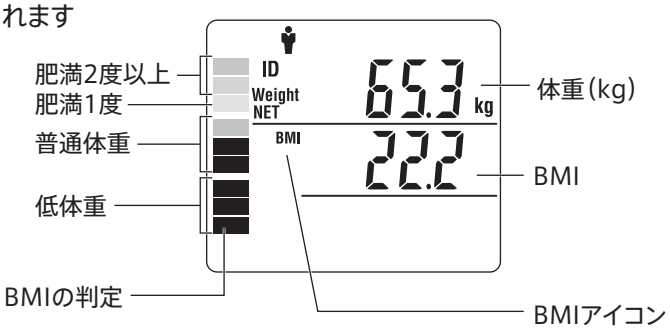
基礎代謝

※17才以下の方は、結果表示がスキップされます



BMI(体格指数)

※17才以下の方は、結果表示がスキップされます



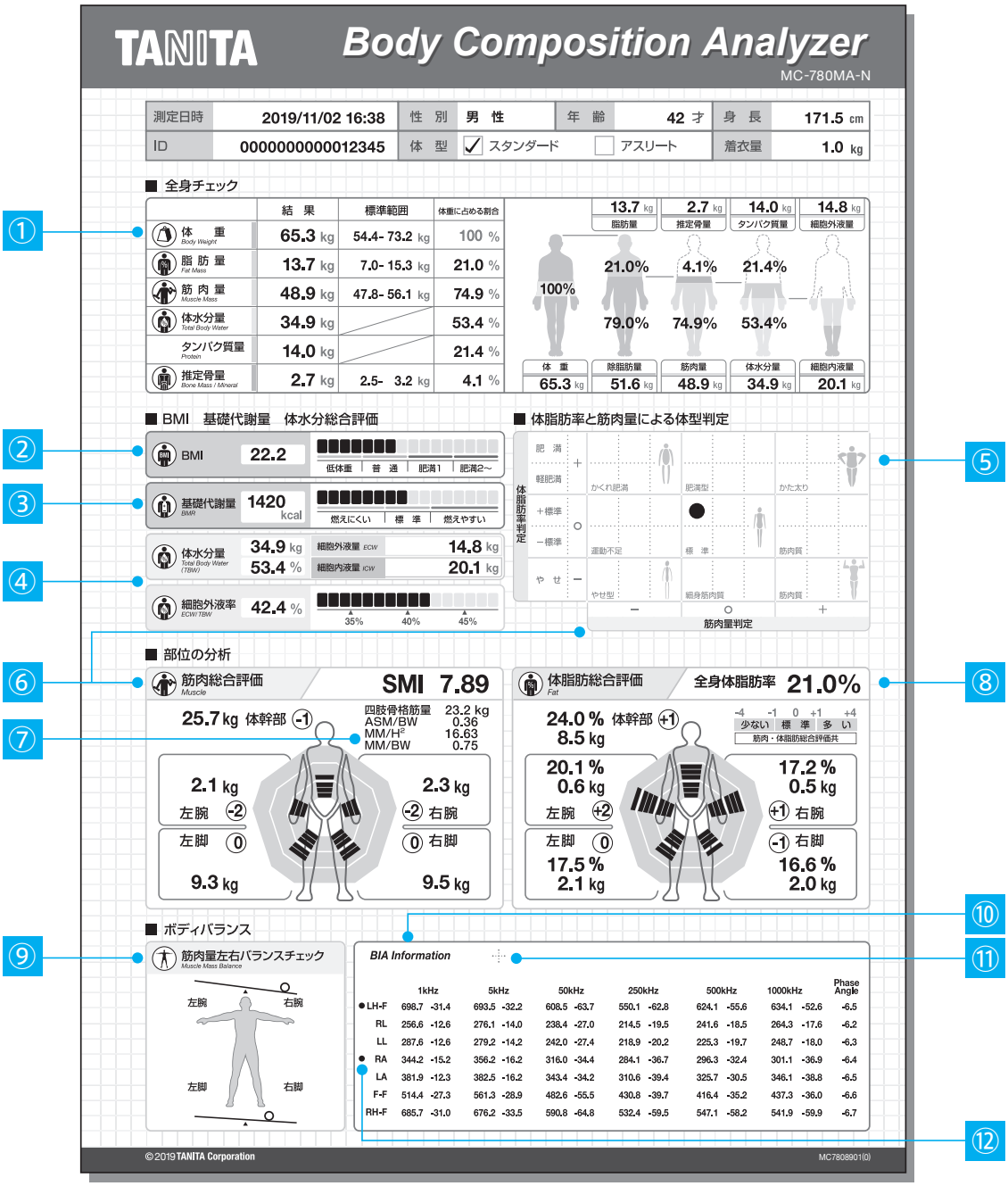
測定結果を印刷する

別売のインクジェットプリンターに接続されている場合は、測定後、プリンターから測定結果が印刷されます。

お知らせ

・印刷枚数は「自動印刷枚数」で設定します。(☞P.11 設定2、3)
・結果表示が終了すると、追加印刷はできません。(☞P.11 設定21)
・○ ボタンが点灯しているとき(結果表示中)、結果を印刷することができます。

印刷台紙の見かた



※体型選択がオートの場合、右上のスタンダード/アスリート欄は、チェックが入りません。(☞P.11 設定9)
※印刷用紙には専用台紙またはA4の白紙をご使用いただけます。(☞P.11 設定4)
※専用台紙と白紙とでは印刷されるレイアウトが若干、異なります。
※白紙印刷の場合、英語で印刷することも可能です。(☞P.11 設定19)

① 全身チェック

体重　：測定した体重です。BMIが18.5～24.9になる値を標準体重としています。
脂肪量　：体内に含まれる脂肪組織の質量を示したものです。
筋肉量　：姿勢を保ったり、心臓を動かしたりする筋肉組織（骨格筋、平滑筋、水分）の質量です。
体水分量　：血液やリンパ液、細胞間液、細胞内液など、体内に含まれる水分量を表しています。
タンパク質量　：筋肉量から水分量を引いた質量で、タンパク質が主になります。
推定骨量　：骨に含まれるカルシウムなどのミネラル量を推定したものです。
除脂肪量　：体重から脂肪量を引いた質量です。

② BMI※1

「体重（kg）／身長（m）^{2}」で計算され、疾病リスクが低いのは「22」とされています。

③ 基礎代謝量・基礎代謝判定※1

基礎代謝量とは「生きていくために最低限必要なエネルギーのこと」で、同じ体重でも筋肉量が多い人の方が基礎代謝は高くなります。
ご自身の基礎代謝量を体重で割って、基礎代謝基準値と比較してみましょう。

年齢（才）	男性		女性	
	基準値（kcal/kg/日）	基礎代謝量（kcal/日）	基準値（kcal/kg/日）	基礎代謝量（kcal/日）
18～29才	24.0	1520	22.1	1110
30～49才	22.3	1530	21.7	1150
50～69才	21.5	1400	20.7	1100
70才以上	21.5	1290	20.7	1020

日本人の食事摂取基準　2015版

④ 体水分総合評価

体水分量　：体水分は、細胞外液と細胞内液に大別することができますが、これらの割合は個人によって異なります。細胞内液と細胞外液は、細胞膜や血管壁を通じて細胞内外で水分の交換を行い、電解質バランスを平衡に保とうとしています。
細胞外液量※1　：細胞の外側にある間質液や循環液（血漿、リンパ漿）を含む水分量です。浮腫とは細胞外液のうち間質液が病的に増加した状態と定義されます。
細胞内液量※1　：細胞内にある水分量で、主体成分はカリウムです。筋肉量が減少すると細胞内液量が減少しますので、高齢者では低くなる傾向があります。
細胞外液率※1　：体水分に占める細胞外液量の割合を表します。細胞外液率は、一般的には体組成比率に依存することが知られており、肥満者ほど細胞外液の比率が高く、筋肉量の少ない小児や高齢者も細胞外液率は高くなる傾向にあります。

⑤ 体脂肪率と筋肉量による体型判定※1

体脂肪率と筋肉量を合わせて総合的に体型を評価しています。
現状の体型を認識していただき、よりバランスのとれた体型を目指すための指標となります。

⑥ 筋肉総合評価

◎筋肉量判定※1
身長に対して筋肉量が多いか少ないかを判定します。筋肉量を身長の2乗で割ることで、身長による差を標準化し9段階で判定します。
◎部位筋肉量※2
部位ごとにどれだけ筋肉量があるかがわかりますので、トレーニングの結果や左右バランスを確認できます。身長に対して部位の筋肉量が多いか少ないかを9段階で判定します。

少ない	標　準	多　い
−4, −3, −2	−1, 0, +1	+2, +3, +4

全身筋肉量、部位筋肉量、部位体脂肪

⑦ 筋肉量評価指数

栄養評価などに用いることができます。
四肢骨格筋量（ASM）：右腕、左腕、右脚、左脚筋肉量の合計値
SMI　：四肢骨格筋量（kg）／身長（m）^{2}
ASM/BW　：四肢骨格筋量（kg）／体重（kg）
MM/H^2　：全身筋肉量（kg）／身長（m）^{2}
MM/BW　：全身筋肉量（kg）／体重（kg）

ASM：Appendicular Skeletal Muscle Mass
SMI：Skeletal Muscle Mass Index
MM：Muscle Mass

⑧ 体脂肪総合評価

本当の「肥満」は体重だけでなく体脂肪率で判断します。
体脂肪率が高すぎると高脂血症、高血圧、糖尿病などの生活習慣病の原因となります。
全身の体脂肪率判定基準は右記の通りです（18才以上）。
◎部位体脂肪※2
各部位に含まれる脂肪量とその割合です。どの部位が全身の体脂肪率を押し上げているかを確認できます。部位ごとの体脂肪率は、性別ごとの平均値と比較して9段階で評価します。

		やせ	−標準	+標準	軽肥満	肥　満
男性	18～39才	11%未満	17%未満	22%未満	27%未満	27%以上
	40～59才	12%未満	18%未満	23%未満	28%未満	28%以上
	60才以上	14%未満	20%未満	25%未満	30%未満	30%以上
女性	18～39才	21%未満	28%未満	35%未満	40%未満	40%以上
	40～59才	22%未満	29%未満	36%未満	41%未満	41%以上
	60才以上	23%未満	30%未満	37%未満	42%未満	42%以上

WHOと日本肥満学会の肥満判定に基づき、DXA法（二重X線吸収法）によって作成しました。

⑨ 筋肉量左右バランスチェック※1

腕と脚の左右筋肉量を比較して、その差が大きいとバーが傾きます（5段階）。からだの変調原因を予測したり、四肢のリハビリテーションなどの効果を評価する際も有効です。

⑩ その他の情報

リアクタンス／レジスタンス情報が表示されます（測定結果の判定を左右するものではありません）。

⑪ プリント位置調整マーク

専用台紙をご使用の場合、台紙のマークとプリントの十字マークがぴったり合うように調整してください。（☞P.11 設定20、P.26）

⑫ 接触状態検知マーク

測定姿勢が正しくない場合は異常検知部位に●が印字されます。結果は参考値としてご使用ください。

※1 17才以下の方は印字されません。
※2 17才以下の方は測定値のみ印字されます。

測定結果を保存する

SDメモリーカード（別売）への保存方法

コントローラーにSDメモリーカードをセットしておくと、測定結果は測定終了と同時にCSV形式でSDメモリーカードに保存されます。

お知らせ

- SDメモリーカードが挿入されている場合はSDマークが表示されます。
- ID番号を入力しないで測定結果を出力すると、測定者のIDは「0」で保存されます。
- その日ごとに新しいファイルがSDメモリーカード内に作成されます。
- 作成ファイルは、ファイル名として以下に示すような測定日時を使います。"YYYYMMDD"（Y = 年、M = 月、D = 日）
- SDメモリーカードに十分な空き容量がない場合は、画面に「エラー」が表示されます。
- 1GBのSDメモリーカードに約1,000,000回の測定結果（体組成計モード）を保存することができます。
- 詳しくは、タニタホームページ（https://www.tanita.co.jp/）より「SDカード出力説明書」をダウンロードいただき、ご確認ください。
- 本機でご使用いただけるSDメモリーカードの種類は、SD / SDHCメモリーカード（最大 32GB まで）です。
  ※SDXCメモリーカードはご使用いただけません。

お願い

- 新品のSDメモリーカードはフォーマットを行ってからご使用ください。
- SDメモリーカードは、電源を入れる前に挿入してください。
- 電源が入っているときにSDメモリーカードを抜かないでください。
- 一部のSDメモリーカードは、ご使用になれない場合があります。全てのメーカー・種類における動作保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- SDメモリーカードは正しい向きで奥までしっかりと差し込んでください。
- 本機に入れるSDメモリーカードには、関係のないデータ(ファイルやフォルダ)は入れないでください。データが破損するおそれがあります。
- SDメモリーカードを入れる前に、カードがロックされていないことを確認してください。
- SDメモリーカードの表面にラベルなどを貼らないでください。機器内部で剥がれると取り出せなくなり、故障するおそれがあります。

測定結果を出力する(パソコンと接続する)

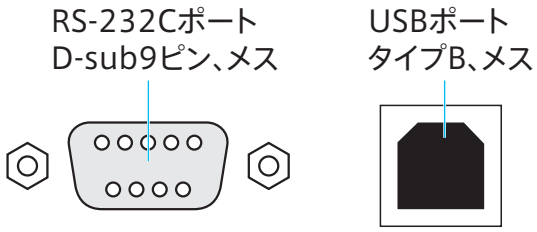
外部機器へのデータ出力

本機は、USBまたはRS-232Cポート経由で測定結果を出力することができます。

仕様

通 信 規 格	EIA RS-232C準拠
通 信 方 式	調歩同期式
信 号 速 度	9600bps
データビット長	8ビット
パ リ テ ィ	なし(NONE)
ストップビット	1ビット
フ ロ ー 制 御	なし

コントローラーの背面にRS-232Cポート:D-sub9ピン(メス)とUSBポート:タイプB(メス)が付いています。



対応ケーブル
RS-232Cストレートケーブル：9ピン(オス)・9ピン(メス)
USBケーブル：タイプA(オス)・タイプB(オス)
※USB2.0規格に対応

お知らせ

- 測定データは、受信側(パソコンなど)の状態にかかわらず測定直後に送信されます。そのため、受信側は測定前に受信可能な状態にしておく必要があります。詳しくは、別紙「シリアル出力説明書」をタニタホームページ(https://www.tanita.co.jp/)よりダウンロードしてご確認ください。
- パソコンと接続する場合は、それぞれに合ったケーブルをご使用ください。
- ケーブルは付属しておりませんので、別途お買い求めください。
- USB接続により通信する場合は、ご使用のパソコンによってはUSBドライバーのインストールが必要になる場合があります。USBドライバーは、タニタホームページ(https://www.tanita.co.jp/)よりダウンロードできます。
- USBケーブルでパソコンと接続した場合、RS-232Cポートからは出力できません。
- PCモードを使用すると、パソコン側より個人データを送信し、測定結果を受信することができます。
- PCモードで起動する場合は(CE)ボタンを押しながら電源をONにしてください。
- PCモードを使用する場合は、別紙「PCモード説明書」をタニタホームページ(https://www.tanita.co.jp/)からダウンロードしてご確認ください。
- PCモードで起動しているときは、本機のボタン操作はしないでください。
- データの破損、消失については、故障や損害の内容、原因に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

体重計として使う

体重計モード

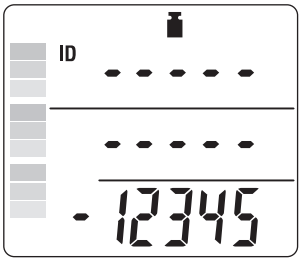
※体重計モードでは、測定した体重測定値の表示が固定されません。(計量器の法定定期検査の時に使用します)

※体重計モードが選択されると"▟"が表示されます。(☞P.12 測定モードを選択する)

1 ID番号を入力する(任意)

お知らせ

ID番号は0から9999999999999999(16桁)の範囲で入力できます。
ID番号機能が「0:オフ」に設定されている場合(☞P.11 設定6)、
体重測定を開始します。

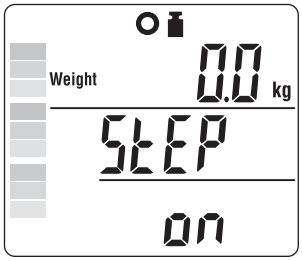


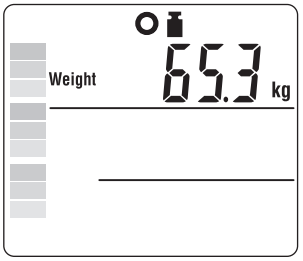
お知らせ

プリセット風袋量(着衣量)を設定する場合は、PT 着衣量 ボタンを押し、
0.0kgから10.0kgの範囲で入力します。

2 体重を測定する

"StEP on"が表示されたら、測定台に乗ります。





お知らせ

・プリセット風袋量(着衣量)を入力していると、"NET"が表示されます。
・測定値が安定すると、"O"が表示されます。
・測定値が安定すると、測定結果がSDメモリーカード、パソコンに出力されます。(☞P.22、P.23)
・測定値が安定すると、設定に応じて印刷されます(白紙印刷)。(☞P.11 設定3)
・印刷項目は、ID、日時、体重、着衣量(PT)のみです。

必要なとき

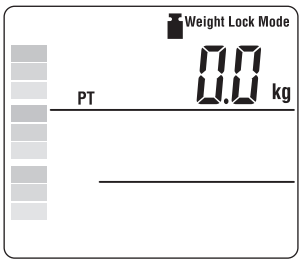
体重表示固定モード

※体重表示固定モードでは、測定した体重測定値の表示が固定されます。

※体重表示固定モードが選択されると、“ ”と“Weight Lock Mode”が表示されます。
(☞P.12 測定モードを選択する)

1 プリセット風袋量(着衣量)を入力する(任意)

体重表示固定モードが選択された後、“PT”が表示されます。
プリセット風袋量(着衣量)を入力してください。





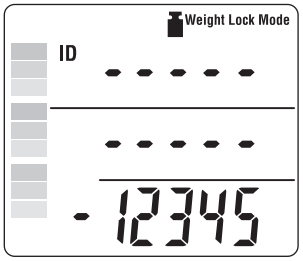
お知らせ

着衣量が入力されると、衣服の重さは体重測定値から差し引かれます。
着衣量は0.0kgから10.0kgの範囲で設定できます。

2 ID番号を入力する(任意)

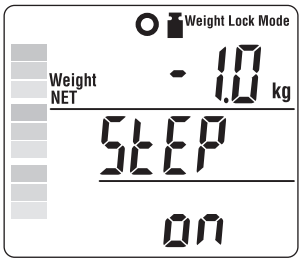
お知らせ

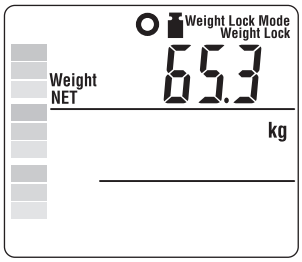
ID番号は、0から9999999999999999(16桁)の範囲で入力できます。
ID番号が「0:オフ」に設定されている場合(☞ P.11 設定6)、体重測定を開始します。



3 体重を測定する

“StEP on”が表示されたら、測定台に乗ります。



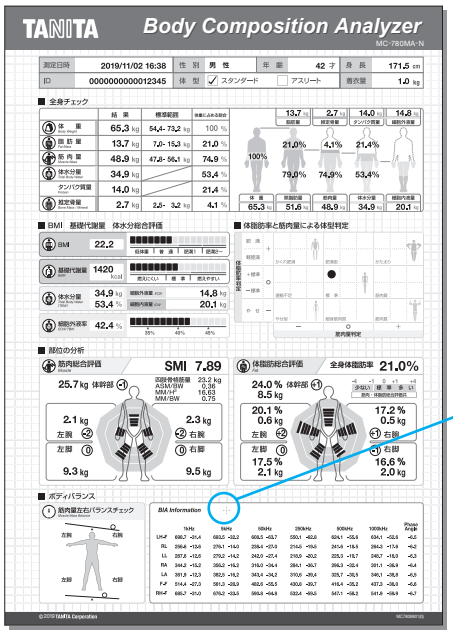


お知らせ

・プリセット風袋量(着衣量)を入力していると、“NET”が表示されます。
・測定値が安定すると、“○”が表示されます。
・測定値が安定すると、測定結果がSDメモリーカード、パソコンに出力されます。
・測定値が安定すると、設定に応じて印刷されます(白紙印刷)。(☞P.11 設定3)
・印刷項目は、ID、日時、体重、着衣量(PT)のみです。

専用印刷台紙の印刷位置調整

専用印刷台紙をご使用時に印刷位置のずれが発生する場合、印刷位置を調整することが可能です。



専用印刷台紙

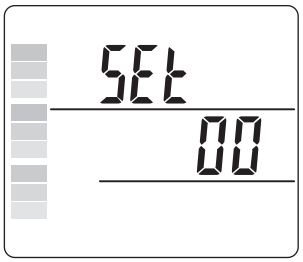
台紙の十字マークと印刷の十字マークとが大きくずれている場合、測定結果全体の印刷位置がずれてきます。

BIA Information

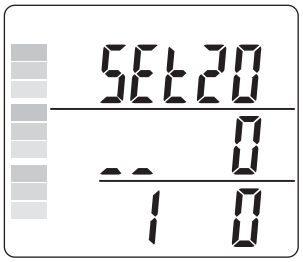
	1kHz		5kHz		50kHz		250k
LH-F	698.7	-31.4	693.5	-32.2	608.5	-63.7	550.1
RL	256.6	-12.6	276.1	-14.0	238.4	-27.0	214.5
LL	287.6	-12.6	279.2	-14.2	242.0	-27.4	218.9
RA	344.2	-15.2	356.2	-16.2	316.0	-34.4	284.1
LA	381.9	-12.3	382.5	-16.2	343.4	-34.2	310.6
F-F	514.4	-27.3	561.3	-28.9	482.6	-55.5	430.8
RH-F	685.7	-31.0	676.2	-33.5	590.8	-64.8	532.4

1

電源が入っている状態で、設定ボタンを押します。



設定「20」を入力し、○決定ボタンを押します。



2

8、2、4、6ボタンで上下左右に調整します。

ボタンを1回押すごとに、印字される十字マークが約0.2mm ～0.3mm移動します。

○ ボタンを押すと、印刷が開始され、印刷位置を確認できます。



3

○決定ボタンを押して位置を確定します。

設定ボタンを押すと着衣入力画面に戻ります。

再度、測定・印刷を行い、印刷位置をご確認ください。

必要なとき

測定結果データの呼び出し

SDメモリーカードに保存した測定結果データを呼び出します。

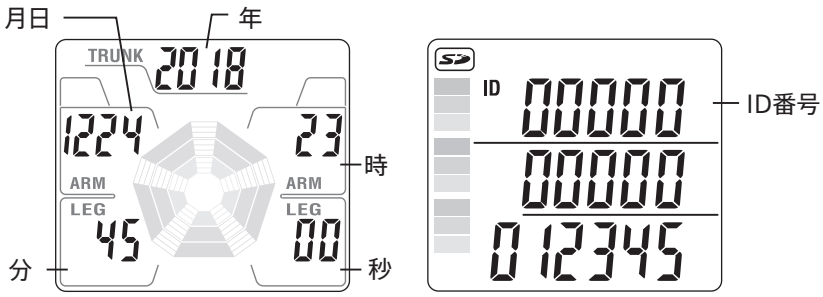
設定「60」を入力し、○決定 ボタンを押します。

呼び出したい日付のファイルを選択し、○決定 ボタンを押します。

：1日前のデータ

：1日後のデータ

保存データの日付表示



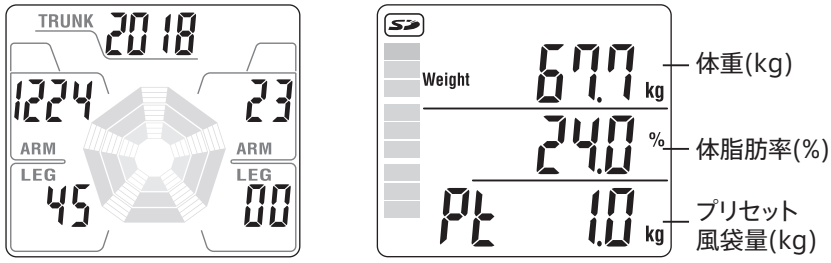
ボタンを押して、測定データを確認することができます。

○ ボタンを押すと呼び出した測定結果を印刷することができます。

○ → 印刷

○決定 → 次のデータ

CE → 終了



お知らせ

・画面に表示される測定結果データは体重、全身の体脂肪率、プリセット風袋量のみです。

必要なとき

故障かな？

修理を依頼される前に確認してください。

	症　状	ご確認ください
はかる	電源を入れても 何も表示されない	・電源コードやACアダプターが抜けていないか ご確認ください。
	----- が 表示される	・測定した重量が、はかることのできる範囲を 超えています。 ・身長値外部入力時に点滅表示される場合は、入力範 囲外の測定値が転送されています。その際はCEボタ ンを押し、年齢入力に戻ってください。
	UUUUU が 表示される	・電源を切り、測定台に載っているものをおろして から電源を入れ直し、再度測定してください。
	体重測定値が安定しない	・振動がある場所に設置していませんか？ ・測定台が傾いている場合は、水平にしてください。 （☞ P.10） ・測定台の底面の隙間に物がはさまっている場合は、 取り除いてください。
	身長が入力できない	・設定40（身長入力）が「0：手入力」になっていますか？
	インピーダンス測定 Err が表示される	・指と手のひらの手電極との接触をご確認ください。 ・測定台に素足で乗っているか、ご確認ください。 ・足の裏が乾燥している場合、測定前に0.5mLの水を 足電極に垂らしてください。 ・入力内容に間違いがないか、ご確認ください。
	結果表示画面で “O”が点滅表示される	・測定姿勢が正しくない可能性があります。結果は参考 値としてご使用ください（☞ P.6）。 ・手のひらが乾燥している可能性があります。水などで 濡らしてから再度測定してください。
印刷する	自動的に印刷されない	・設定を確認してください。（☞ P.11 設定2～4）
	○ ボタンを押しても 印刷されない エラーが表示される	・プリンターと本機は接続されていますか？ ・プリンターが印刷できる状態になっていますか？ CEボタンを押し、プリンターの設定を確認してから 再度印刷してください。 ・プリンターを使用しないのに、自動印刷する設定に なっています（☞ P.11 設定 2、3）。
	印刷位置がずれる	・印刷位置を調節してください。（☞ P.26）

必要なとき

エラーコードと対処方法一覧

エラーコード Error	原　因	対処方法
01	コントローラーと測定台の通信エラー	コネクターが外れていないかご確認ください。 症状が改善しない場合は、お買い求めの販売店、または弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。
02 04 45 46 48	内部基板の異常	点検・修理が必要となります。 お買い求めの販売店、または弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。
11	SDメモリーカードが書き込み禁止になっている	SDメモリーカードのロックを解除するか、別のSDメモリーカードに交換してください。
12	SDメモリーカードの空き容量が少ない	SDメモリーカードの不要なファイルを削除するか、別のSDメモリーカードに交換してください。
13	SDメモリーカードの読み取りエラー	別のSDメモリーカードに交換してください。 症状が改善しない場合は、お買い求めの販売店、または弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。
20	プリンターが接続されていない状態で、印刷を開始した	プリンターを接続してください。 USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。
21	印刷台紙がない	CE を押し、印刷台紙を補給してから○ を押してください。
22	プリンターで紙詰まりが発生した	CE を押し、プリンターの紙詰まりを取り除いてから○ を押してください。
23	プリンターのインクがない	CE を押し、プリンターのインクを交換してから○ を押してください。
09	プリンターエラー（上記20－23以外）プリンターが何らかの動作中に○ などを押して印刷しようとした	CE を押し、プリンターが印刷できる状態になっているか確認のうえ、○ を押してください。
40	体組成の測定が規定の時間内に終了しなかった	靴や靴下を履いたまま測定していないか確認してください。 グリップをしっかり握っているかを確認してください。 電極への接触状態を確認してください。
67	体組成の測定で測定結果がエラーになった	

製品仕様

販売名			タニタ体組成計　MC-780MA-N
医療機器認証番号			第301AFBZX00031000号
医療機器の分類			管理医療機器
一般的名称			体成分分析装置(JMDN:36022020)
インピーダンス測定部	測定方式		マルチ周波数８電極BIA法
	測定周波数		1kHz/5kHz/50kHz/250kHz/500kHz/1000kHz
	測定電流		90μA以下
	電極材質		測定台:ステンレス／グリップ:ABSメッキ
	測定部位		全身／右腕／左腕／右脚／左脚
	測定範囲		75.0 – 1500.0Ω(0.1Ω単位)
体重測定部	計量方式		電気抵抗線式はかり
	精度等級		３級
	ひょう量		270kg(風袋量を含む)
	目量（最小表示）		0.1kg
出力項目	ID※3		16桁
	性別		男性／女性
	体型		スタンダード／アスリート
	年齢		6 – 99才(スタンダード)／18 – 99才(アスリート)
	身長		90.0 – 249.9cm(0.1cm単位)
	プリセット風袋量（着衣量）		0.0 – 10.0kg(0.1kg単位)プリセット風袋引き
	全身	体重	2.0 – 270.0kg(0.1kg単位)
		体脂肪率	3.0 – 75.0%(0.1%単位)
		脂肪量	0.1kg単位
		除脂肪量※1	0.1kg単位
		筋肉量	0.1kg単位
		体水分量	0.1kg単位
		細胞外液量※2	0.1kg単位
		細胞内液量※1※2	0.1kg単位
		細胞外液率※2	0.1%単位
		タンパク質量※1	0.1kg単位
		推定骨量※1	0.1kg単位
		BMI※2	0.1単位
		基礎代謝量※2	1 – 9999kcal/日(1kcal/日単位)
		MM/H^2	筋肉量(kg)/身長(m)^2(0.01単位)
		MM/BW	筋肉量(kg)/体重(kg)(0.01単位)
	体型判定※1※2		45段階
	部位	四肢骨格筋量	右腕･左腕･右脚･左脚筋肉量の合計値(0.1kg単位)
		筋肉量	0.1kg単位
		筋肉量評価※2	-4 – +4
		脂肪率	1.0% – 75.0%(0.1%単位)
		脂肪量※1	0.1kg単位
		脂肪率評価※2	-4 – +4
		SMI	四肢骨格筋量(kg)/身長(m)^2(0.01単位)
		ASM/BW	四肢骨格筋量(kg)/体重(kg)(0.01単位)
	ボディバランス		筋肉量左右バランスチェック※1※2
入力項目	プリセット風袋量（着衣量）		0.0 – 10.0kg(0.1kg単位)
	ID※3		16桁
	性別		男性／女性
	体型※3		スタンダード／アスリート
	年齢		6 – 99才(スタンダード)／18 – 99才(アスリート)
	身長		90.0 – 249.9cm(0.1cm単位)
表示部			セグメントLCD×２
外部インターフェイス			RS-232Cポート(D-sub9ピン)、USBポート(タイプB)、 USBポート(タイプA:プリンターと接続)、SDメモリーカードスロット
電源			AC 100V(50／60Hz)
定格電圧			DC 12V
定格消費電力			30VA以下
使用条件	温度		5 – 35℃
	相対湿度		30 – 80%(結露なきこと)
	気圧		86 – 106kPa
保管条件	温度		-10 – 50℃
	相対湿度		10 – 90%(結露なきこと)
	気圧		70 – 106kPa
質量			ポールタイプ:15.5kg／ポータブルタイプ:11.1kg

※1　この項目は印刷、出力のみです。
※2　17才以下の設定で測定した場合、この項目は表示、印字、出力されません。
※3　設定によっては入力がない場合があります。

※デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。
※SD、SDHC、SDXCおよびSDロゴは、SD-3C, LLCの商標です。

必要なとき

重力補正について

お願い

本機は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。
本機に貼ってある「重力加速度シール」の番号で示される地域以外ではご使用にならないでください。
（正確にはかるために、重力加速度の記載は計量法に定められています）
引っ越しなどにより、使用できる地域以外に移動する場合は、お買い求め先にご連絡ください。

使用地域番号	使用できる地域	重力加速度（m/s²）
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷総合振興局管内、留萌振興局管内、オホーツク総合振興局管内、根室振興局管内、釧路総合振興局管内	9.804 – 9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩振興局管内、後志総合振興局管内、上川総合振興局管内、空知総合振興局管内	9.804 – 9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島総合振興局管内、檜山振興局管内、胆振総合振興局管内、日高振興局管内、十勝総合振興局管内	9.803 – 9.806
(4)	青森県	9.802 – 9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800 – 9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799 – 9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798 – 9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797 – 9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都（八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く）、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796 – 9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795 – 9.798
(11)	東京都（八丈支庁管内に限る）、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794 – 9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794 – 9.796
(13)	鹿児島県（奄美市、大島郡を除く）	9.794 – 9.797
(14)	東京都（小笠原支庁管内に限る）	9.794 – 9.795
(15)	鹿児島県（奄美市、大島郡に限る）	9.791 – 9.794
(16)	沖縄県	9.789 – 9.792

アフターサービスについて

1、保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2、修理を依頼されるとき

●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。

●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

販売元　株式会社 タニタ

本社・お客様サービス相談室　〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

製造元　株式会社 タニタ秋田

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス　https://www.tanita.co.jp/

お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル 0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～17:00（祝日を除く月～金）

© 2019–2026 TANITA Corporation

MC7807951(5)-2610OF